



県立広島大学 経営情報学部 経営情報学科
准教授 竹本 康彦



状態変化追跡方法とこれを応用した品質管理支援システム

展示 I-46

Prefectural University of Hiroshima
Associate Professor Yasuhiko Takemoto

Quality Management Support System based on State Transition Tracking Method for Successive Data

印刷する

出展分野	情報通信
出展ゾーン	大学見本市
小間番号	I-46

展示概要

出展の概要(出展技術の概要)

情報通信の分野から機械・化学の分野に至るまで、それぞれに保証されるべき品質が存在し、これを管理すべく統計的方法が広く活用されている。通常、得られる多くの品質データにはバラツキが存在し、そのままでは有用な情報を抽出することが必ずしも容易ではない。本研究では、得られた一連の系列データから、各時点の品質に関する情報を傾向と標準誤差に分解して抽出し、状態変化の軌跡をリアルタイムに表示することができる状態変化追跡方法を開発した。それを用いて、品質の異常を迅速に検知し、さらに異常の発生時点や異常原因を明らかにする品質管理支援システムを提案した。

想定される活用例

- 系列データの中から状態変化を抽出する方法であるため、多くの分野に応用が可能である。
- JIS規格に則った品質データに関する分析の向上を図ることができる。
- 品質管理ソフトの開発企業においては、既製ソフトにオプションとして組み込むことができる。

展示の見どころ

展示には、サンプル・データに基づき提案の品質管理支援システムの運用例(デモ)を示す。デモでは、品質データが入力される毎にそのデータ値がグラフ上にプロットされる。それと同時に、それまでに入力されている過去のデータと現在入力したデータから、各時点の品質状態の傾向と標準誤差を計算・抽出し、その結果を同じくグラフ上に表示する。データ値とデータ集合より得られる傾向と標準誤差の情報が同じグラフ上にプロットされる。

液晶モニタ

ノートパソコン

新技術に関する知的財産権

特許情報1

発明の名称	状態変化追跡方法、工程管理支援装置、工程管理支援方法、及び状態変化追跡方法及び工程管理支援方法を実行させるためのプログラム
出願人	公立大学法人県立広島大学
発明者	竹本康彦, 有菌育生
出願日	2011年07月27日
出願番号	特願2011-163838, 特開2013-029901

お問い合わせ先

連絡先: 県立広島大学 地域連携センター

TEL: 082-251-9534

FAX: 082-251-9405

URL: <https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/renkei/>

[一覧ページへ](#)

COPYRIGHT (C) 2014 イノベーション・ジャパン2014運営事務局 All RIGHT RESERVED.